

仮想試着における服のサイズ変更

中島優紀、植木一也（明星大学情報学部情報学科）

目的

- 通販での服の購入の際には試着ができず、服のサイズ感がわからない
- 従来の仮想試着では、人物の体型に服をフィットさせるようにしか試着できない
- 本研究では仮想試着で服を大きくした場合のサイズ変更を実現することを目指す



提案手法

- 仮想試着モデルに入力する人物のセグメンテーションに2つの方法で処理を行う



①服領域のセグメンテーションを均等に膨張させる方法



②服領域のセグメンテーションを分割し、それぞれに異なる処理を行う方法

実験



- 👍 部分ごとに処理を行う方がより自然なサイズ変更が可能
- 👎 長袖から半袖への試着の際、腕が肥大する問題が起きる

今後の課題

- 服のランドマーク検出の利用
- 腕の肥大問題の解決